

# (案)

平成 29 年 2 月 7 日 (火)  
箱根山火山防災協議会

平成 29 年度の取組方針

## 「安全対策の充実・強化」

- 1 火山に関する普及啓発の推進
- 2 避難対策の強化
- 3 園地周辺施設の安全対策の推進

## ● 平成 29 年度の取組方針

### 「安全対策の充実・強化」

#### 取組方針 1 火山に関する普及啓発の推進

火山ガスの影響により生命に危険を及ぼすおそれのある「高感受性者」を守るための正しい知識の普及と、万一の際に迅速的確に避難を進めることができるよう本協議会が取り組んでいる安全対策の周知を図っていく。

大涌谷園地においては、避難場所の拡充等の安全対策の充実を進めていく。

- (1) 観光施設、宿泊施設、交通機関等における広報の充実・強化
- (2) 避難促進施設等従業員への正しい火山知識の普及

#### 取組方針 2 避難対策の強化

噴火警戒レベル 1～5 のエリアにある避難促進施設を対象とした、避難確保計画に基づく避難訓練を実施する。

- (1) 避難訓練の充実・強化
  - ア 避難確保計画に基づく、噴火警戒レベル 5 を想定した一斉避難誘導訓練の実施
  - イ 大涌谷園地における避難誘導訓練の定期的な実施
- (2) 避難計画の強化・修正
  - ア 地域ごとの避難計画を策定し箱根山(大涌谷)火山避難計画を強化
  - イ 箱根山(大涌谷)火山避難計画への反映
  - ウ 箱根山(大涌谷)火山避難計画に基づく避難訓練の実施
  - エ 箱根町地域防災計画への反映
- (3) 観光客を守る施設等の拡充
  - ア 大涌谷駅の拡張
  - イ 駐車場事務所の拡張

#### 取組方針 3 園地周辺施設の安全対策の推進

- (1) 大涌谷園地の全面再開に向けた取組み  
大涌谷園地の全面再開に向けて、現在、立入規制を継続している自然研究路について関係機関と連携し、必要な取組みを進める。
  - ア 自然研究路の再開に向けた取組みの推進
  - イ 再開方法に関する検討・調整
- (2) 地すべり対策の推進  
大涌沢の地すべり対策に必要な取組みを進める。
  - ア 火山活動の影響を含めた地すべり対策の検討